

◇ 教員免許更新講習シラバス例(選択領域分)

講座内容についての問い合わせ先…koushin@nara-edu.ac.jp(奈良教育大学)

講習名		主な受講対象者	時間	講習形態
ディベートを学び楽しもう		小学校・中学校・高等学校教諭	6H	講義・ワークショップ
日程	定員	講師名(所属・職名等)		
平成29年8月17日(木)	20人	棚橋 尚子(奈良教育大学・教授)		
会場				
奈良教育大学				
【講習の概要】				
児童生徒の論理的思考力や、多面的にものごとをとらえる力、グループで協調して課題を遂行する力などを育成するためにディベートは大変有効な方法である。小中高校の教材となっても指導そのものが敬遠されがちなディベートの方法やその価値を知り、実際に体験することを通して、自身も適切な指導ができるようにしていく。				
【小テーマ①】 ディベートの方法を知ろう(1)			1. 5H	(担当講師: 棚橋 尚子)
講習形態	講義形式・ワークショップ形式			
講習内容	ディベートに関する解説やビデオの視聴などを通して、ディベートの方法を知るとともに、立論について考える。			
到達目標・確認指標	ディベートの性質や方法が理解できたか。			
キーワード	ディベート, 論理的思考力, 論題			
【小テーマ②】 ディベートの方法を知ろう(2)			1. 5H	(担当講師: 棚橋 尚子)
講習形態	講義形式・ワークショップ形式			
講習内容	ディベートの審判方法について考えることを通して、尋問や、反駁のあり方を学ぶ。			
到達目標・確認指標	ディベートにおける尋問や反駁の性質が理解できたか。			
キーワード	ディベートフローシート, 反対尋問, 反駁			
【小テーマ③】 ディベートで対戦してみよう(1)			1. 5H	(担当講師: 棚橋 尚子)
講習形態	ワークショップ形式			
講習内容	グループに分かれディベートの対戦を行う。			
到達目標・確認指標	立論に基づいたディベートが展開できたか。			
キーワード	立論, コミュニケーション能力			
【小テーマ④】 ディベートで対戦してみよう(2)			1. 5H	(担当講師: 棚橋 尚子)
講習形態	ワークショップ形式・講義形式			
講習内容	グループに分かれディベートの対戦を行うとともにディベートの指導について考える。			
到達目標・確認指標	ディベートの教育的な意義が理解できたか。			
キーワード	論理的思考力, 協調性, 指導方法			
試験方法	①, ②, ③, ④をまとめ, ④の最後に40分間のテストを行う。			
成績評価の方法・基準等	筆記試験をもとに成績評価する(①②③④100点)。総合点で60点以上を合格とする。			
備考	原則として全員がディベートを行う。			